

白崎海洋公園

8 世紀の譜の中の言及に示されているように、白崎海岸沿いの石灰岩形成は、長年にわたり、旅人や船乗りの想像力を掻き立ててきた。白崎海洋公園には、この名高い海岸の 1 キロにもわたる岬が含まれている。公園にある石灰岩形成のうちの 1 つの上に設置された展望台から、海岸線やその特徴的なカルスト地形を見ることができる。

石灰岩形成は 2 億 5000 万年も前になるペルム紀のものである。これら炭酸カルシウムのかたまりは、貝殻やサンゴなど、数百年かけて集まった生物物質でできている。公園内の石灰岩形成沿いに散策すると、岩肌に埋め込まれたクリノイド（別名：ウミユリまたはウミシダ）やフズリナ（絶滅単細胞生物）の化石を見つけることができる。展望台に立ち寄り、公園の周りを散策するには、30～60 分ほど要する。

白崎海洋公園には、キャンプ場、農作物や柑橘フルーツジュースなど特産品を販売する案内所などの施設がある。案内所に併設されたレストランでは、「アカモク」丼など軽食を提供している。「アカモク」とは、地元で収穫される褐藻類の一種である。通常は、醤油で味付けし、ご飯の上に盛り付け、その上にシラス、アボカド、卵、シソなどの具材をのせる。